

令和3年2月 農山村バイオマス利活用推進研修会

---

## 持続可能な社会をめざして



**THE GLOBAL GOALS**  
For Sustainable Development



コープデリ連合会

食卓を笑顔に、地域を豊かに。

コープデリ連合会  
2021年2月

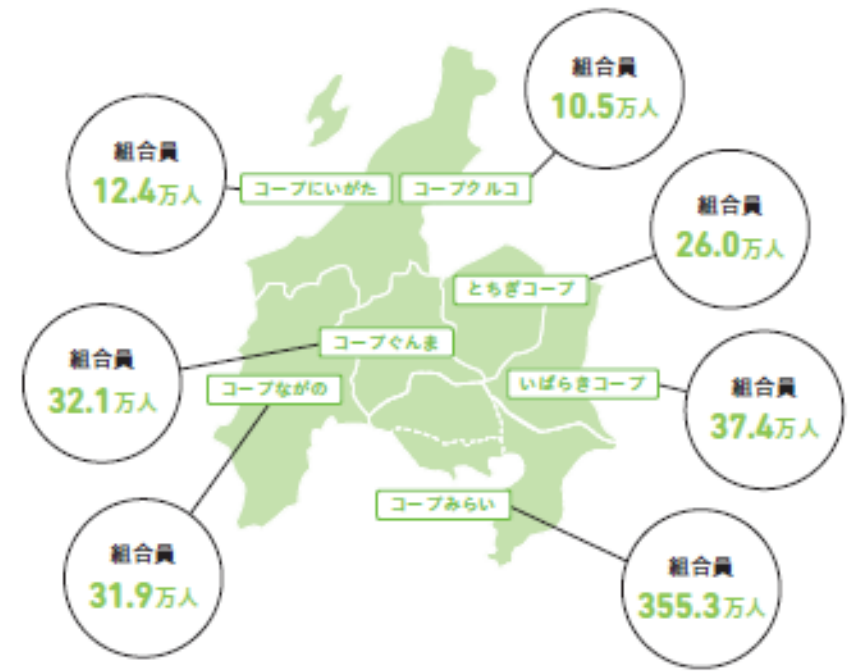
# 1. コープデリグループについて

コープデリグループは消費者、組合員の暮らしへの最大貢献をめざして、同じ理念・ビジョンを掲げるコープのグループです。1都7県の生協とコープデリ連合会で構成されています。

- 1992年にコープネット事業連合設立
- 1997年に共通の理念・ビジョン策定
- 2013年に首都圏3生協（ちばコープ・さいたまコープ・コープとうきょう）の組織合同によりコープみらいが誕生
- 2017年にコープネット事業連合からコープデリ連合会へ名称変更
- 現在、1都7県の生協でグループを形成

コープデリグループ会員生協合計

組合員 **505万人**



# 1. コープデリグループについて

生協の存在意義・存在理由・使命

## コープデリグループ理念

# CO-OP とともに はぐくむ くらしと未来

私たちは、一人ひとりが手を取りあって、一つひとつのくらしの願いを実現します。  
私たちは、ものと心の豊かさが調和し、安心してくらせるまちづくりに貢献します。  
私たちは、人と自然が共生する社会と平和な未来を追求します。

2025年にありたい姿を具体的に表したもの

## ビジョン2025 コープデリグループのめざす姿

ビジョンフレーズ

食卓を笑顔に、地域を豊かに、誰からも頼られる生協へ。

## 1. コープデリグループについて

### 主な事業

#### ● 宅配事業

週に一回決まった曜日・時間帯に指定の場所までお届けする宅配サービス。グループ生協128カ所の宅配センターから届けしています。他に夕食宅配もあります。

宅配



#### ● 店舗事業

グループ生協で5生協151店舗を展開。一部市域では移動店舗の展開も行っています。

店舗



#### ● 福祉事業

#### ● 保障事業

#### ● サービス事業

#### ● エネルギー供給事業

#### ● 物流・生産事業

## 2. 商品政策・環境政策

コープデリ商品政策・環境政策

くらし豊かに

### ● 商品政策

商品の供給事業を通じ、「安全・安心」「おいしい」「利用しやすい価格」「健康」「楽しい」「便利」「持続可能な社会の実現への貢献」の7つの価値の実現するため、商品の取り扱いについての考え方や基準を定めたもの

### ● 環境政策

事業やくらしにおける環境配慮の取り組みについて考え方をまとめたもの

## 2. 商品政策・環境政策

### 商品政策（抜粋）

- 持続可能な農業・畜産業・水産業・林業の支援
  - ⇒ 国産の食料を広め、食料自給率の向上を高める取り組み
  - ⇒ 地域の農畜水産物業を応援する地産地消に取り組む
  - ⇒ 農業・農村体験、工場見学、生産者との交流会、料理教室など学びの場と機会を広げる
- 食品ロス（廃棄）の削減
  - ⇒ 台風など天候の被害を受けた野菜・果物や豊作による余剰品の販売
  - ⇒ 賞味期限間近となった食品や余剰品の有効活用
  - ⇒ 店舗や物流センターで発生する食品残渣の飼料・肥料への活用と生産された商品の取り扱いやバイオマス発電への活用他

### 環境政策（抜粋）

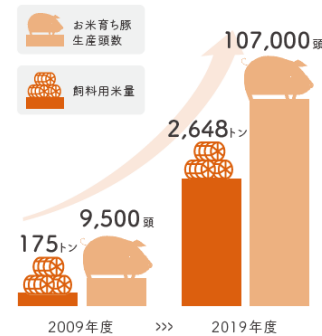
- 省エネルギーと再生可能エネルギーの活用を推進し地球温暖化防止への貢献
  - ⇒ 事業で使用するエネルギーの削減
  - ⇒ 産直産地などでの再生可能エネルギー電気の創出応援。発電した電気を生協事業や組合員への供給



### 3. コープデリの取り組み

#### お米育ち豚プロジェクト

飼料米を活用した畜産物の開発。耕作放棄地の解消、食料自給力の維持・向上と飼料自給率の向上に貢献。



#### 佐渡トキ応援お米プロジェクト

新潟佐渡コシヒカリ（加工品含む）の一部を「佐渡市トキ環境整備基金」に寄付。トキの餌場や里山の保全などの環境づくりに活用されます。



#### 美ら島応援もずくプロジェクト

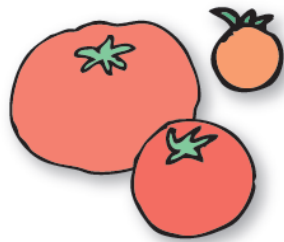
伊平屋島産のもずくの一部を「美ら島応援基金」に寄付。島の美しい自然環境を保護する活動に活用されます。



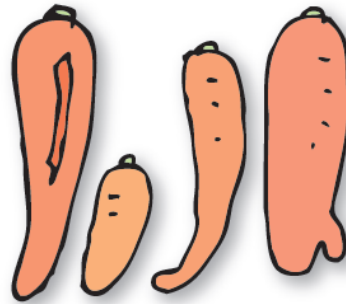
### 3. コープデリの取り組み

## 規格外農産物の取り扱い

#### 不揃い



#### ハネッコ



#### 天候被害果

台風など



#### 産地支援セット



#### もったいないセット





### 3. コープデリの取り組み

## 食品ロス削減

- 事業 -

米 (袋破れなど)

野菜・果実 (余剰品)

- 活動 -

フードドライブ

回収BOX

組合員活動

イベント

フードバンク



炊き出し

こども食堂

生活困窮者  
(家庭)

DVシェルター

児童養護施設

### 3. コープデリの取り組み

## 食品廃棄物の有効活用（再資源化）

- 2001年  
生産・物流施設と店舗に生ごみ処理機を導入。出来上がったコンポストを埼玉県内の産直産地で堆肥として使用。出来上がった野菜を宅配や店舗で販売。
- 2005年  
埼玉県の資源循環モデル施設「彩の国資源循環工場」に処理を委託し店舗から排出される食品廃棄物の再資源化を拡大。
- 2007年  
彩の国資源循環工場で作られた肥料を使用し栽培されたお米の実験販売を実施。
- 2008年  
宅配・店舗で「エコ循環米」の取り扱いを開始（埼玉県内）
- 2009年  
組合員と生産者の交流（田んぼの教室）が始まる。



出所)川越出荷組合HP



### 3. コープデリの取り組み

## 産地・生産者の応援

- 企画外米の販売を通じて生産者の応援。  
慣行栽培米と併せイベントでの試食会や店頭での販売強化

2010年夏（6月~8月）記録的  
猛暑の襲来により日本の平均気  
温は過去113年間で最も高くな  
るなど記録的な高温

彩のかがやきは高温障害により  
規格外米が多く発生



### 3. コープデリの取り組み

## 組合員と生産者の交流 (2019年田んぼの教室) 田んぼの教室 田植え体験



生産者から田植え指導



田植え体験



9組37名の親子が参加

## 田んぼの教室 稲刈り体験



エコ循環米の仕組みを紙芝居で説明



稲刈り体験



バケツ苗育成品評会

### 3. コープデリの取り組み

## 店舗 食品残さのリサイクル (コープみらい)

2019年度 食品廃棄物発生量	肥料	飼料	メタン	総計	リサイクル率
3,155t	571t	1,208t	885t	2669t	84.6%

肥料の内、埼玉県内の店舗から排出される380 t を彩の国資源循環工場に搬入しています。

## エコ循環米の取扱量

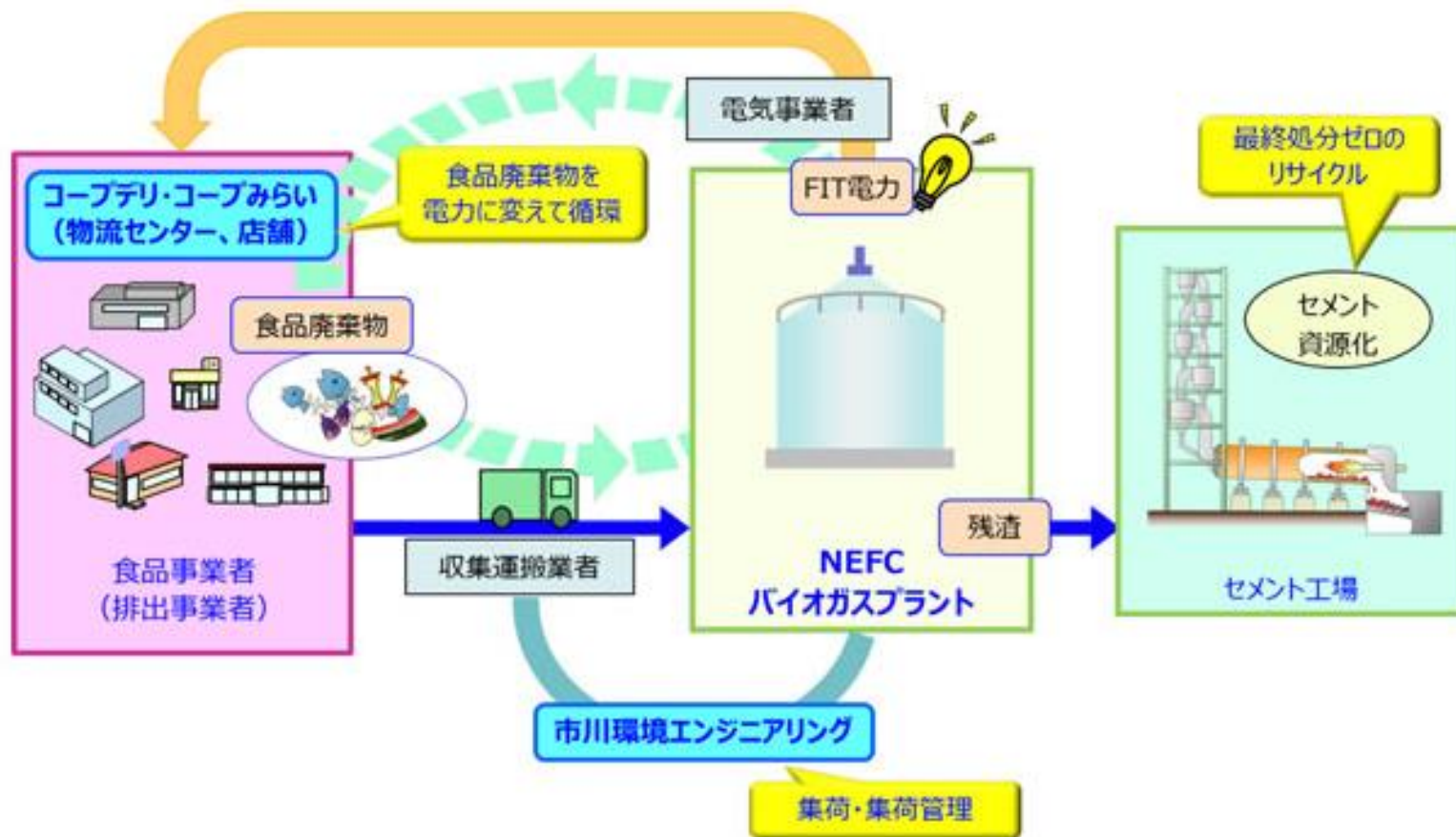
2018年度	2019年度	2020年度
80t	71t	90t

2020年度産米エコ循環米は、1月23日から埼玉県内の宅配と店舗（22店舗）で販売しています。



### 3. コープデリの取り組み

#### 新たな食品廃棄物のリサイクルループ



出所)三菱マテリアル株式会社

食卓を笑顔に、地域を豊かに。



ご清聴、ありがとうございました。